

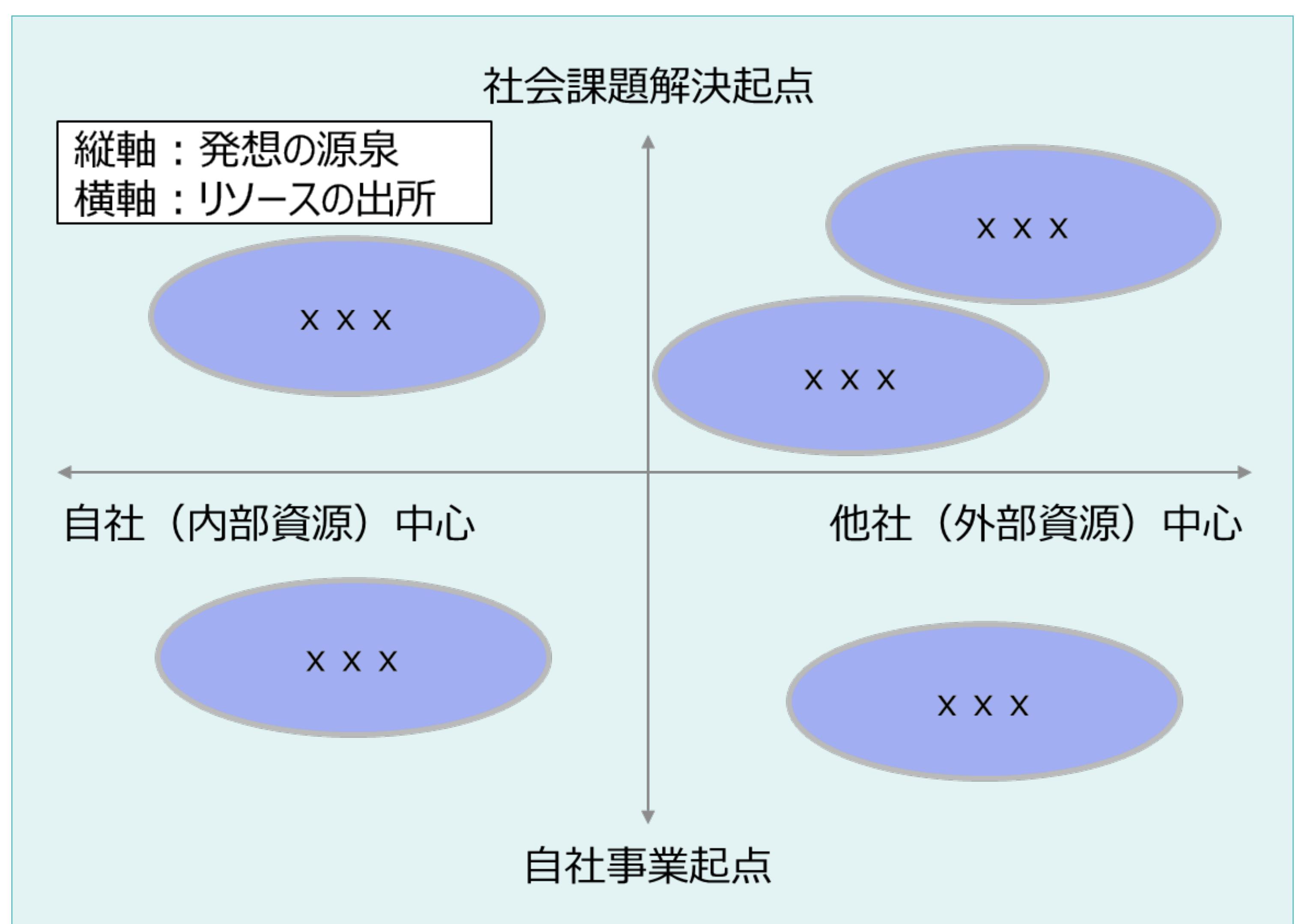


ライフスタイルデザイン分科会の活動について

- ライフスタイルデザイン分科会
 - 電子情報通信学会 企業イニシアティブ分科会の1つ
 - ステークホルダーと共に新たなライフスタイルを共創する企業研究員を支援することを目的としている。
 - 同じ悩みを持つ人たちとのネットワーキングや議論の機会の提供を行うこと、意見交換等を通じて方法論の体系化を整理すること、これらによって、企業がイノベーションに挑戦する活動を支援することを目指している。
- 会員の所属組織
 - (株)KDDI総合研究所、三菱電機(株)、京セラ(株)、(株)日立製作所、産業技術総合研究所、千葉工業大学
- これまでの活動
 - 共創プラットフォーム視察
 - PYNT(日建設計)
 - Serendie(三菱電機)
 - オープンイノベーションアリーナ(OiA)(京セラ)
 - 企業イニシアティブ活動シンポジウム(第2、3回)
 - 電子情報通信学会 MVE研究会(2025/8/28-29)
- 今後の活動
 - HCGシンポジウム2025(12/10-12@北九州)
 - 特別セッション: ライフスタイルデザインと共創プラットフォーム:HCGにおける課題と展望



- 電子情報通信学会 総合大会(2026/3/9-13@九州産業大学)
 - 企画セッション: ライフスタイルデザイン研究の現時点-共創プラットフォームにおけるコミュニケーションの可能性



共創プラットフォームの位置付け
(出典:本庄ら, ライフスタイルデザイン分科会の活動について, HCGシンポジウム2025)

縦軸(発想の源泉)

- 左: 自社事業の中から課題をとらえようとしているか
 - 右: 社会課題解決から課題をとらえようとしているか
- 横軸(リソースの出所)
- 上: 外部資源をベースに共創に取り組んでいるか
 - 下: 内部資源の制約を受けながら共創に取り組んでいるか

